



力強く放水を行う消防団員

## ラッパ隊も登場！ 消防出初め式

1月8日、和田沖町の三菱総合グラウンドで、消防出初め式を行いました。

式には、消防本部(署)、消防団、工場自衛消防隊、沼田東少年消防クラブなど約1,500人が参加しました。

消防団の日頃の鍛錬の成果を発揮する放水競技には、30分団が参加しました。ボールを入れたドラム缶への放水時間や、放水の正確さを競い、終始安定した技術を発揮した小泉分団が、優勝しました。

また消防署による消防活動の模範演技も行われました。



初登場した消防団のラッパ隊



## 未来は自分たちの力で切り開く！

1月9日、新成人868人が出席して、新成人のつどいを、リージョンプラザで開催しました。

五藤市長のあいさつの後、新成人を代表して、藤井康旭さんと谷出良子さんが「私たちは今日、新しい一歩をふみだし、夢に向かって信念を持って歩いていきます。人との出会いや自分を大切にしていって日々励んでいきます」と、これからの未来を輝かしいものにするための、誓いの言葉を述べました。

引き続き、新成人13人が中心となって行われた新成人を祝う会では、お楽しみ抽選会などで楽しみました。

今年の新成人は1,101人(男性531人、女性570人)です。新しく成人された皆さん、おめでとうございます。



誓いの言葉を述べる新成人代表の藤井康旭さんと谷出良子さん

## 地域情報化計画を策定

市では、市民や企業、行政機関など、さまざまな地域主体の理解と協力のもと、IT社会にふさわしい情報化を推進していくために、地域情報化計画を策定しました。計画期間は、平成17年～22年の6年間で、状況に応じて見直しを行います。

主な内容は、ITの積極的な活用による電子市役所の段階的な実現、市内全域で均一的なサービスが提供できるよう、光ファイバーを利用した高速通信網を整備することなどです。



情報化による市民生活の変化

地域情報基盤については、市内全域を整備していきます。

IT=インフォメーション・テクノロジー。日本語の直訳は情報技術。

地域情報化計画の問い合わせ先 情報政策課 (☎0848⑥76192 FAX0848⑥76199)